

JICA・JST・AMED 主催 2019年度

科学と開発をつなぐブリッジ・ワークショップ（ご案内）

「会って・驚いて・役立てる」

世界の開発目標としてSDGsが提唱され、科学技術分野においても科学技術による変革やイノベーションを通じて社会の開発に寄与することが一層求められています。日本政府は、科学技術とODAを連携させるプログラムとして「地球規模課題対応国際科学技術協力（SATREPS：サトレップス）」を創設し、現在までに51ヶ国で145案件を実施しています。この度、SDGsへの貢献に向けて、科学技術協力の成果を開発協力につなげることを目的に、研究者から開発協力に携わる方へ、SATREPS事業とその研究成果を紹介し、両者が意見交換するワークショップを開催します。**開発協力に携わる方が、開発途上国の課題解決に挑む研究者に会って、新しい技術や知識に驚いて、開発協力の中で役立てる機会を提供します。**研究者の方には、国際協力従事者との交流を通じ、研究成果の更なる社会還元への着想を広げる場を提供します。2017年度から年1回開催され、今回は3年目となります。

今回は、研究成果を市場に出すことをテーマに、スタートアップ・アクセレーターからも活動紹介があります。

- ◇ 日時：7月26日（金）午前9時から17時30分まで
- ◇ 会場：JICA市ヶ谷ビル（東京都新宿区市谷本村町10-5）国際会議場
- ◇ 発表者：最終年を迎えるSATREPS案件（8件）の研究代表者
- ◇ 聴講者：開発コンサルタント企業、一般企業、開発NGO、在京国際機関、研究関係者など
- ◇ 時間割：次ページ（裏面）をご覧ください。
- ◇ 言語：日本語
- ◇ 聴講申込み：参加費無料の先着予約制です。以下の情報をメールアドレス eigst@jica.go.jp に送付願います。定員（100名）になり次第、受付を終了します。返信にて聴講の可否をお知らせします。
 - 聴講希望者の所属組織・部署、氏名、E-mail、Tel（本件以外の目的には使用しません。）
 - 事前アンケート：以下の回答をお知らせください。
 - ① 従事されている業務内容
 - ② 環境、低炭素社会、防災、生物資源、感染症のうち関心のある分野
 - ③ スタートアップイベントに参加した経験の有無と有の場合はその概要
- ◇ 主催：国際協力機構（JICA） / 科学技術振興機構（JST） / 日本医療研究開発機構（AMED）
- ◇ 後援：国際連合工業開発機関（UNIDO）東京事務所 / 国際協力NGOセンター（JANIC）
SDGs Holistic Innovation Platform（Japan Innovation Network・国連開発計画（UNDP）共同運営）
一般財団法人 新エネルギー財団 / 一般財団法人 バイオインダストリー協会
- ◇ 事務局連絡先：JICA 社会基盤・平和構築部 国際科学技術協力室（担当：下田・千原）
E-mail: eigst@jica.go.jp Tel: 03-5226-8119
関連サイト：<https://www.jica.go.jp/activities/schemes/science/>

科学と開発をつなぐブリッジ・ワークショップ<スケジュール>

- 09 : 00 開場
- 09 : 30 開会の挨拶 (10 分)
- 09 : 40 SATREPS プログラムの説明 (10 分)
- 09 : 50 研究者からの発表 (20 分 x 4 案件 = 80 分)
- 11 : 10 休憩 (15 分)
- 11 : 25 研究者からの発表 (20 分 x 4 案件 = 80 分)
- 12 : 45 昼食 (60 分)
- 13 : 45 スタートアップ・アクセレーターの活動紹介 (20 分 x 4 団体 = 80 分)
けいはんなリサーチコンプレックス事業
0→1 ブースター/リアルテックファンド/JST SDGs ビジネス化支援プログラム等
- 15 : 05 休憩 (15 分)
- 15 : 20 意見交換 (60 分)
- 16 : 20 閉会の挨拶 (5 分)
- 16 : 25 ネットワーキング (55 分)
- 17 : 30 解散

研究成果を発表する 8 案件 (最終年を迎える SATREPS 案件、発表順)

分野	国	案件名	研究代表機関	発表者(予定)
低炭素社会	インドネシア	インドネシアにおける地熱発電の大幅促進を目指した蒸気スポット検出と持続的資源利用の技術開発	京都大学	小池克明 教授 大学院工学研究科
低炭素社会	ベトナム	高効率燃料電池と再生バイオガスを融合させた地域内エネルギー循環システムの構築	九州大学	白鳥祐介 准教授 水素エネルギー国際研究センター/大学院工学研究院
環境	セルビア	持続可能な資源開発実現のための空間環境解析と高度金属回収の融合システム研究	秋田大学	石山大三 教授 大学院国際資源学研究科
防災	ミャンマー	ミャンマーの災害対応力強化システムと産学官連携プラットフォームの構築	東京大学	目黒公郎 教授 生産技術研究所都市基盤安全工学国際研究センター長
防災	コロンビア	コロンビアにおける地震・津波・火山災害の軽減技術に関する研究開発	名古屋大学	熊谷博之 教授 大学院環境学研究科
生物資源	メキシコ	持続的食料生産のための乾燥地に適応した露地栽培結合型アクアポニックスの開発	鳥取大学	山田 智 教授 農学部
生物資源	ベトナム	ベトナム在来ブタ資源の遺伝子バンクの設立と多様性維持が可能な持続的生産システムの構築	農業・食品産業技術総合研究機構	菊地和弘 主席研究員 生物機能利用研究部門
感染症	インドネシア	インドネシアの生物資源多様性を利用した抗マラリア・抗アメーバ新規薬剤リード化合物の探索	東京大学	野崎智義 教授 大学院医学系研究科